

「かたちはかせ」の使い方

<ステップ1> 正方形・長方形を2個使って形を作る (1~9)

<ステップ2> 三角形を2個使って形を作る (10~21)

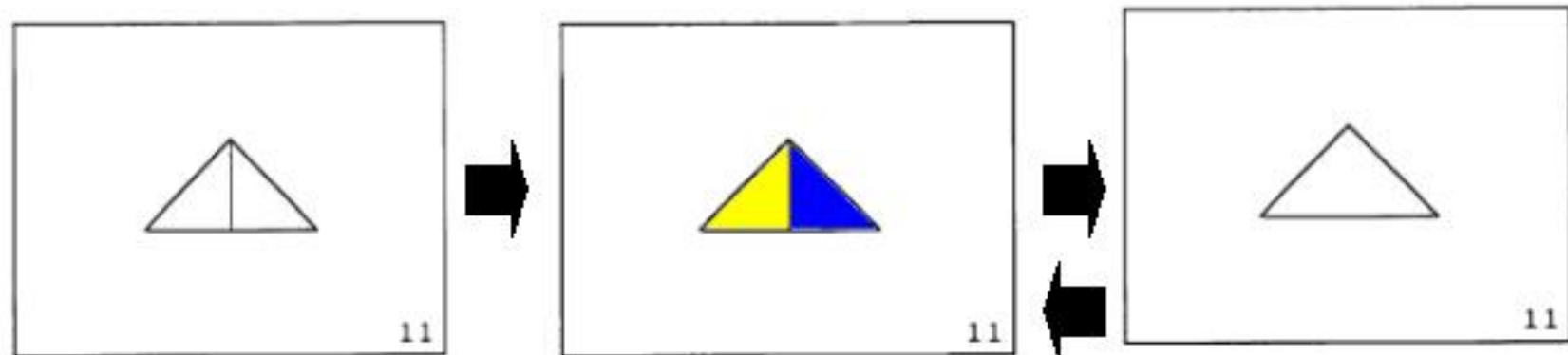
■遊び方1■

最初は、カードの補助線のあるほうの面を使います。
慣れるまで、使うピースは、おうちの方が選んであげると
よいでしょう。
選んだかたちピースをカードの上に並べましょう。

■遊び方2■

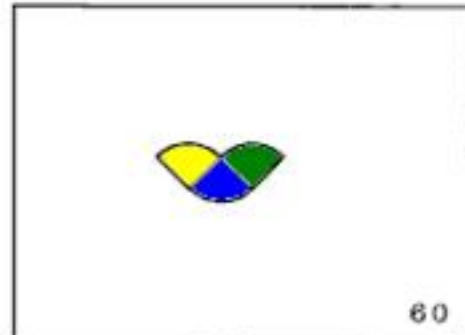
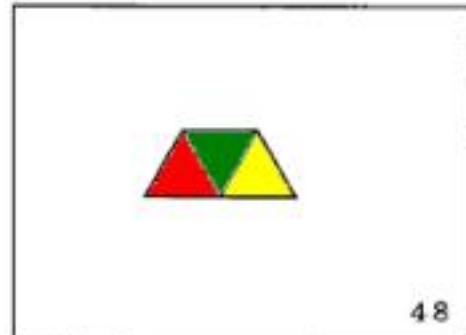
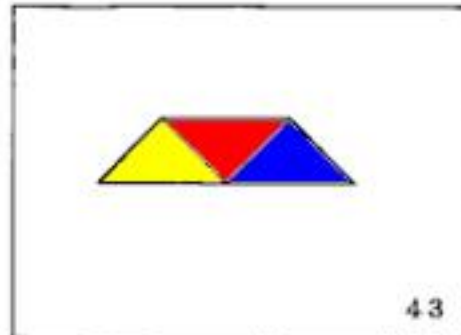
遊び方1でおいたピースをいったん手元によけて、
カードを裏返します。
今度は輪郭線だけの面を使います。
手元のピースをどのように並べるかを考えて、
形を作りましょう。

(ピースを並べた例)



「かたちはかせ」の使い方

- <ステップ5> 三角形を3個使って形を作る (43~50)
<ステップ6> 円・半円・扇形を3個使って形を作る (51~60)



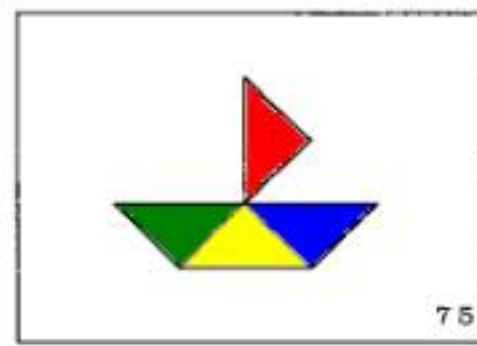
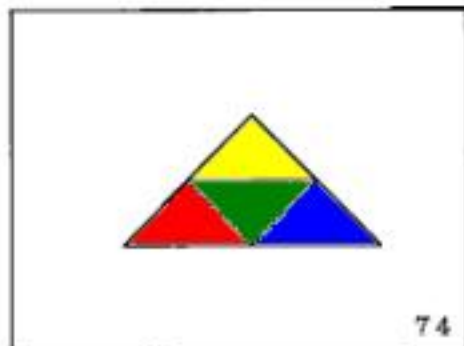
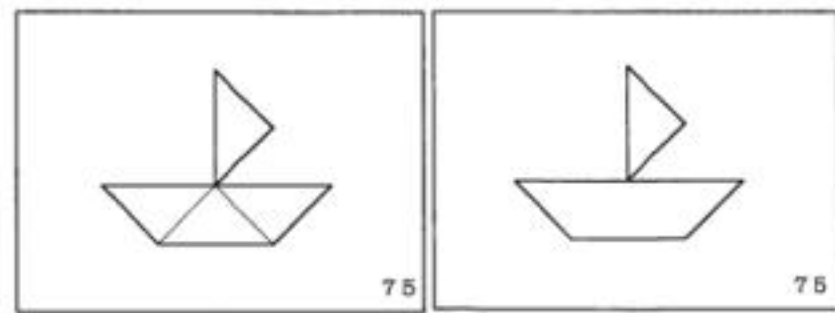
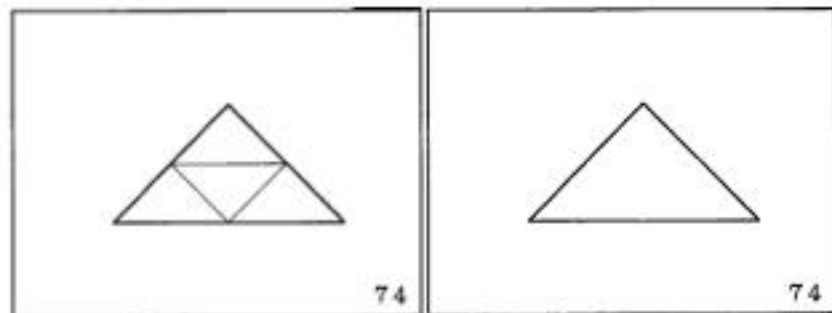
「かたちはかせ」の使い方

<ステップ7> 正方形を4個使って形を作る

(61~69)

<ステップ8> 三角形を4個使って形を作る

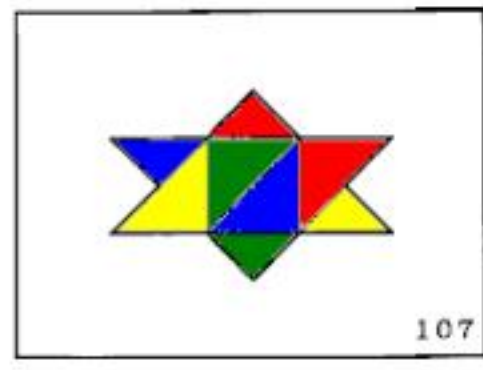
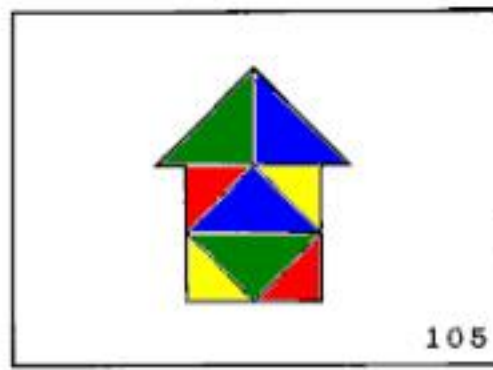
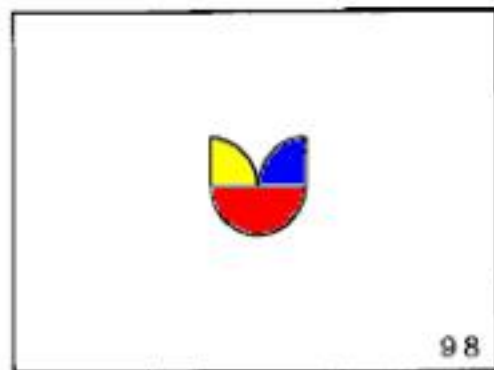
(70~78)



「かたちはかせ」の使い方 例3

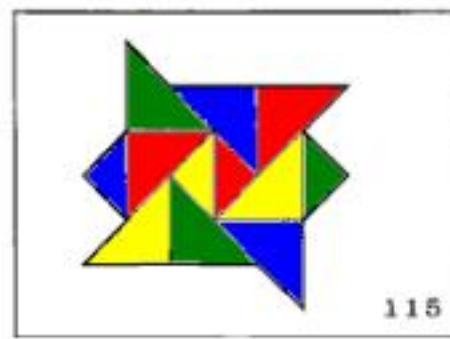
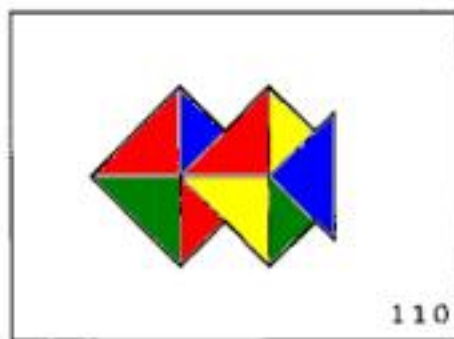
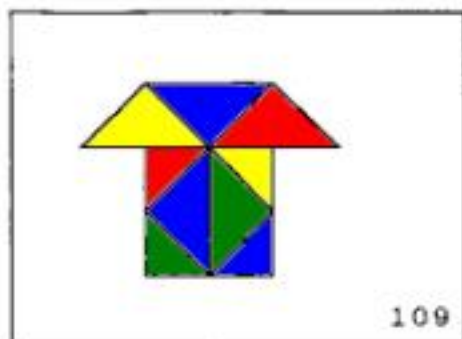
「かたちはかせ」の使い方

- <ステップ12> 2種類のピースを合計3個使って形を作る (96~101)
<ステップ13> 2種類のピースを合計5~6個使って形を作る (102~104)
<ステップ14> 直角三角形大・小を4個ずつ使って形を作る (105~108)



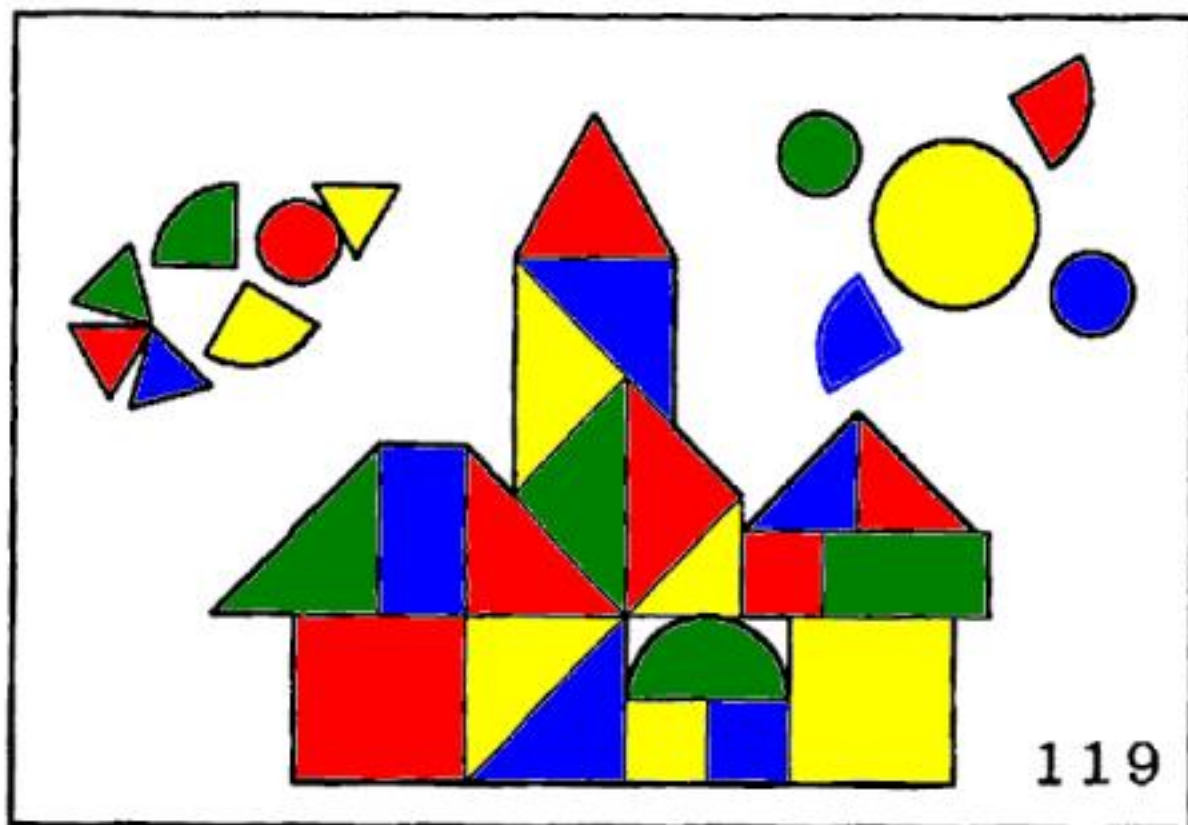
「かたちはかせ」の使い方

- <ステップ15> 直角三角形大・小を9～10個使って形を作る (109～112)
<ステップ16> 直角三角形大・小を11個使って形を作る (113～114)
<ステップ17> 直角三角形大・小を12個使って形を作る (115～116)
<ステップ18> いろいろなピースを13～14個使って形を作る (117～118)



「かたちはかせ」の使い方

- <ステップ19> いろいろなピースを32個使って形を作る (119)
<ステップ20> ピースを全部(48個)使って形を作る (120)



「かたちはかせ」
の使い方 例6